

【児童向け】感染症公開講座 質問カード 回答

午前の部28問

チーム	なまえ	質問	井上 修 先生からの回答です
緑 ①	ゆうと	インフルエンザなどのウイルスが体内に入ったあと、どのようにして症状があらわれるのですか。	<p>ヒトのノドの細胞に入り込んだインフルエンザウイルスは8時間後には100倍に増え、最後には細胞をこわしてしまいます。</p> <p>ヒトの白血球も、ウイルスの入り込んだ細胞を探しだして、細胞ごとこわしてしまいます。ヒトの体も、増えたウイルスをこわそうと熱を出したりします。その結果、熱やのどの痛み、せきがでます。</p>
水色 ②	ひろむ	コロナが終わる日はいつですか。年もいつてください。	<p>残念ながら、これからはコロナにかからないように注意しながら生活する世界になります。</p>
赤 ③	うたの	<p>①ウイルスはどこからやってくるのですか。</p> <p>②どうして熱が出たりかぜをひいたりするのですか。</p> <p>③のどがいたくなったりするのはなぜですか。</p> <p>④どうして手を洗わなくちゃいけないのですか。</p> <p>⑤なぜウイルスは目に見えないのですか。(なぜ小さいのですか)</p>	<p>①ヒトからヒトへと感染を繰り返しているウイルスもいますし、ヒトと動物の間を行ったり来たりしているウイルスもいます。</p> <p>②③ヒトはウイルスをやっつけるため、ウイルスが入り込んだ細胞をこわしたり体温を上げたりします。ウイルスもヒトの細胞をこわします。そのためにいろいろな症状が出ます。</p> <p>④速くたくさんふえられるように必要最小限のものしか持っていません。そのために小さくなることができます。</p>

<p>きみどり④</p>	<p>ともき</p>	<p>感染症にかかりやすい人とかかりにくい人がいるのはなぜですか。</p>	<p>以下のような理由が考えられます。</p> <p>①よいタイミングで手を洗ったりマスクをしたりして体にウイルスや病原菌が入ってこないようにするテクニックの個人差</p> <p>②入ってきてしまったウイルスや病原菌を、体の中で増える前にやっつけてしまう免疫力の個人差</p> <p>③ワクチン接種を受けていて、免疫力が備わっているため</p> <p>④実は以前、すでにその病気にかかって免疫があるため</p>
<p>グレー⑤</p>	<p>ゆうた</p>	<p>①ウイルスはどうやってふえるんですか。 ②コロナになった人と同じ家にいて、うつる人とうつらない人のちがいは何ですか。</p>	<p>①ヒトの細胞に入り込んで、乗っ取ってしまいます。すると、乗っ取られたヒトの細胞はウイルスの材料をつくる工場となつてしまい、細胞がこわれるまでウイルスを作り続けます。ウイルスはとんでもなく悪いやつですね。</p> <p>②ウイルスをたくさんあびてしまうとつってしまいます。コロナにかかってしまった家族としばらくはお部屋を分けて生活すればうつりにくくなります。また、ウイルスが目や鼻や口に入るとつってしまうので、マスクや手洗いをよいタイミングで上手にすることが大切です。</p>
<p>パステルピンク⑥</p>	<p>ほのか</p>	<p>病原体のつくられ方を知りたいです。</p>	<p>①ウイルスは、自分だけでは自分を増やすことができないため、ヒトの細胞を乗っ取って、自分を作る工場として利用します。</p> <p>②病原菌やカビは、栄養と水分があれば、ヒトの体の中でもいろいろなところで自分ひとりで増えてゆきます。</p>

<p>パステルピンク⑦</p>	<p>なるみ</p>	<p>①新型のウイルスなどはどこから新しいウイルスが発生するのか。 ②ウイルスは人間のどこから入ってくるのか。鼻と口だけをふさいでおけば感染しないのか。</p>	<p>①今までもヒトに感染してきたウイルスが、ヒトの細胞の中で増える際に突然変異して新型ウイルスになる場合があります。また、今まではトリや豚などヒト以外の生物にしかかからなかったウイルスが、やはり変異してヒトに感染するようになり、<b>新型ウイルスになる場合もあります。</b>さらに、<b>今までヒトへの感染が知られていなかった昆虫のウイルスがヒトに感染するようになることもあります。</b></p> <p>②目、鼻、口、<b>食べ物と一緒にお腹に入る、傷口から入るなど。</b>おしりやおしっこの通り道から入る場合もあります。</p>
<p>パステルピンク⑧</p>	<p>かれん</p>	<p>①昔から感染症はあるのですか。 ②感染症が分類されるようになったのはいつからですか。</p>	<p>①数千万年前からあって、その頃に生きていた恐竜も感染症にかかっていたと考えられます。</p> <p>②1861年頃にフランスのパスツールさんが、お肉のスープが腐ってしまうのは微生物が原因だということを見つけました。それまでは感染症の原因はくさい臭いや悪い空気、悪霊だと信じられていました。これ以後、だんだんと感染症の世界が研究されるようになりました。</p>
<p>もも色⑨</p>	<p>かえで</p>	<p>①ハムスターの感染症やハムスターから人間にかかる病気などはありますか。 ②あったら対さくほうやかかってしまった時どうすればいいのかなど教えていただけると光栄です。</p>	<p>①ハムスターに住んでいるカビの仲間がヒトにかかってかゆくなる場合があります。その他にも、ハムスターのウンチにはハムスターのお腹の中の菌がたくさん入っています。</p> <p>②たくさんかわいがってあげた後は、石鹸でしっかり手を洗いましょう。かわいがっている最中は、自分の手をペロペロなめたり、ハムスターに自分の顔をなめさせたりすることはやめましよう。ウンチが手についても手を洗えばぜんぜんへいきです。たくさんかわいがってあげて下さいね。</p>

<p>もも色 ⑩</p>	<p>かのん</p>	<p>生き物の体に害があるウイルスや細菌が無い世界は実現可能ですか。</p>	<p>おそらくは、不可能だと思ひます。ウイルスや細菌は、ヒトよりも圧倒的に数が多く、我々が知っているウイルスや細菌はほんのちよっぴりだけなんです。また、例えば大腸菌はお腹の腸の中にはいたほうがいいですが、いつもと違うところに入り込むと病気を引き起こします。このように、生き物は持ちつ持たれつ絶妙なバランスで共存していると考えられます。</p>
<p>青 ⑪</p>	<p>はるか</p>	<p>感染症はめんえきりよくが少ないとわかりやすいと聞きますが、具体的にどのような事をするためめんえきりよくが多くなるのですか。</p>	<p>①安全でよく効くワクチンが開発されている場合は、ワクチンを接種する ②睡眠をしっかりとる ③食事をバランスよくしっかりと食べる ④運動をしたり楽しく外で遊んだりして、体力をつくる</p>
<p>青 ⑫</p>	<p>ゆうま</p>	<p>インフルエンザは夏、どこにいるんですか。</p>	<p>日本ではインフルエンザは冬の病気というイメージですが、冬のない国では一年中インフルエンザがいます。オーストラリアでは7月頃にインフルエンザが流行します。世界中、いつでもどこかでインフルエンザが流行しているんですね。</p>
<p>青 ⑬</p>	<p>はるま</p>	<p>コロナやびょうきに勝つほうほうは？</p>	<p>①かからないように、マスクや手洗い、お部屋の換気を適切に行う ②睡眠をしっかりとる ③食事をバランスよくしっかりと食べる ④運動をしたり楽しく外で遊んだりして、体力をつくる ⑤調子が悪いときは、学校や塾や部活をお休みする、またはマスクをしっかりとって参加する。 ⑥安全でよく効くワクチンが開発されている場合は、ワクチンを接種する ⑦病院でもらった薬は、忘れずに飲む</p>

黄色 ⑬	り お	ウイルスはどうやってできるんですか。	<p>①ヒトの細胞に入り込んで、乗っ取ってしまいます。すると、  <small>の と</small> 乗っ取られたヒトの細胞はウイルスの材料をつくる工場となっ  <small>さいぼう</small> てしまい、細胞がこわれるまでウイルスを作り続けます。とん  <small>わる</small> でもない悪いやつですね。</p>
黄色 ⑬	み お	アルコールで消どくできるきんと、できないきんがあるのはどうしてですか。	<p>アルコールに<small>よわ きん つよ きん</small>弱い菌と強い菌がいます。ウイルスにもいます。  <small>からだ かわ ふく</small> ウイルスの体の皮に含まれる脂の量や硬さ、<small>あぶら りょう かた</small> 厚さで効果に差が  <small>あつ こうか さ</small> 出ます。</p>
黄色 ⑭	か の ん	どのしょうどくえきが一番いいのか。	<p><small>て ゆび</small> 手や指に使えるしょうどくえきでは、<small>こ</small> 60～80%の濃さのアル  <small>て</small> コールがいいです。でも、手がベトベトしているときはあわ  <small>りょうほう ひつよう</small> セッケンがいいです。両方する必要はないので、どちらかで大  <small>いじょうぶ</small> 丈夫。</p>
オレンジ ⑮	ひ な り	インフルエンザは冬には <u>やる</u> 感染症だったけども一年中あるように思いますがどうしてですか。	<p><small>ことし きょねん ふゆ</small> 今年は去年の冬からずっと<small>つづ</small> 続いていますが、これはこれまでに  <small>げんしょう にほん かこ ねんかん</small> なかった現象です。日本では過去2年間、ほとんどかかったヒ  <small>しゅうだめんえきりよく よわ</small> トがいなかったので、集団免疫力が弱くなっている可能性はあ  <small>かのうせい</small> ります。</p>
オレンジ ⑮	あ つ き	コロナウイルスは3年以上つづいているけど、コロナの前にもこんなに長くつづいた感染症はあるのですか。	<p>いろいろあります。<small>たと</small> 例えば、インフルエンザは毎年<small>まいとしりゅうこう</small> 流行してい  <small>こだい</small> ますが、おそくとも古代ギリシャ時代には<small>じだい りゅうこう</small> 流行していたよう  <small>はいけつかく まえ</small> で、<small>かんせん</small> 肺結核も、9000年前くらいからヒトに感染していたと考  <small>かんが</small> えられます。</p>
オレンジ ⑮	は る き	感染症は全部で何種類ぐらいある？	<p>これは、<small>かぞ き</small> 数え切れないくらいあります。まだ<small>かいめい</small> 解明されていない  <small>みち びょうき</small> 未知の病気もたくさんあると思います。<small>おも</small></p>

<p>緑 ⑬</p>	<p>そうすけ</p>	<p>①病原菌は何種類あるのか。 ②一番効果のある感染予防は何ですか。</p>	<p>①これは、<sup>かぞ</sup> <sup>き</sup> 数え切れないくらいあります。まだ<sup>かいめい</sup> 解明されていない<sup>みち</sup> <sup>びょうげんきん</sup> 未知の病原菌もたくさんいると思います。 ②いろいろな<sup>かんせんしやう</sup> 感染症すべてに<sup>きやうつう</sup> 共通の<sup>よぼうほう</sup> 予防法は、<sup>てあら</sup> 手洗いと<sup>かんぺき</sup> マスクです。でも、それだけで<sup>さいきやう</sup> 最強か？といわれると、<sup>あそ</sup> そこまで完璧ではないので、<sup>かんき</sup> 換気したり、<sup>りやう</sup> ワクチンを利用したり、<sup>あそ</sup> たくさん遊んで<sup>た</sup> <sup>ね</sup> しっかり食べて<sup>べんきやう</sup> 寝て（<sup>からだ</sup> <sup>つよ</sup> 勉強もして）<sup>ひ</sup> 体を強くしたりする<sup>つよう</sup> 必要があります。</p>
<p>緑 ⑭</p>	<p>ちさと</p>	<p>①感染症にかからない強い体にするにはどんな食べものがいいですか。 ②手洗いうがいで一番いい方法を教えてください。</p>	<p>①<sup>にく</sup> <sup>さかな</sup> お肉やお魚などの<sup>しつ</sup> <sup>めんえきりよく</sup> タンパク質は、<sup>こうたい</sup> <sup>つく</sup> <sup>ざいりやう</sup> 免疫力（抗体）を作る材料になるので<sup>だいじ</sup> 大事です。ご<sup>はん</sup> <sup>たいおん</sup> 飯も<sup>あ</sup> <sup>からだ</sup> <sup>さいぼう</sup> 体温を上げたり<sup>からだ</sup> 体の細胞が<sup>がんば</sup> がんばるときの<sup>げん</sup> エネルギー源になるため<sup>だいじ</sup> 大事です。<sup>やさい</sup> 野菜も同様です。 <sup>けつきよく</sup> 結局、<sup>なん</sup> <sup>た</sup> <sup>いちばん</sup> バランスよく何でも<sup>い</sup> 食べるのが一番です。 ②<sup>てあら</sup> <sup>べんきやう</sup> 手洗いは<sup>うえ</sup> <sup>む</sup> <sup>した</sup> 勉強したとおりです。うがいは<sup>だ</sup> <sup>こえ</sup> <sup>だ</sup> 上を向いて<sup>おく</sup> <sup>あら</sup> 舌ペロを出して、<sup>てあら</sup> <sup>ほう</sup> <sup>こうかてき</sup> あーっと<sup>てあら</sup> 声を出しながら<sup>てあら</sup> <sup>ほう</sup> <sup>こうかてき</sup> すると<sup>お</sup> <sup>あ</sup> 奥まで<sup>てあら</sup> <sup>ほう</sup> <sup>こうかてき</sup> 洗えます。でもうがいよりも<sup>てあら</sup> <sup>ほう</sup> <sup>こうかてき</sup> 手洗いの方が<sup>てあら</sup> <sup>ほう</sup> <sup>こうかてき</sup> 効果的です。のどに<sup>てあら</sup> <sup>ほう</sup> <sup>こうかてき</sup> インフルエンザの<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> ウイルスが<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> ぐつつくと、<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> 10分くらいで<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> 体の中に入ってしまうます。ということは、<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> うがいで<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> インフルエンザにかからないように<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> するのであれば<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> 10分ごとに<sup>ぶん</sup> <sup>からだ</sup> <sup>なか</sup> <sup>はい</sup> うがいしなくてはなりません。 そんなの<sup>むり</sup> ちょっと無理そうですよ。</p>
<p>水色 ⑮</p>	<p>ましろ</p>	<p>エレベーターのボタンなどに「こうきん」とよく書いてありますが、それはどんなに手がきたない人でも「きん」はなくなるんですか。</p>	<p><sup>おも</sup> いなくなるとは思います。だれかの<sup>おも</sup> ツバとか<sup>おも</sup> ハナミズとか<sup>おも</sup> がくつついている<sup>おも</sup> かもしれません。お<sup>うち</sup> <sup>かえ</sup> 家に帰ったときや、<sup>しょくじ</sup> 食事やお<sup>まえ</sup> <sup>て</sup> <sup>あら</sup> やつ<sup>まえ</sup> <sup>て</sup> <sup>あら</sup> の前には<sup>まえ</sup> <sup>て</sup> <sup>あら</sup> しっかり<sup>まえ</sup> <sup>て</sup> <sup>あら</sup> 手を洗いましょう。</p>

水色 ⑰	なごみ	<p>①かぜになったら何をすればいいですか。</p> <p>②おねえちゃんはよく<u>おねつ</u>を出して学校やようち園を休んでいました。だけどわたしだけ<u>おねつ</u>を出しませんでした。どうのことですか？</p> <p>③世界でばい菌が多い国はどこですか。ぎやくにすくない国はどこですか。</p>	<p>①外であそばないで、お家で休んではやくなおしましょう。</p> <p>②上手なタイミングで手を洗ったり、マスクをしたり、ご家族が守ってくれたりしたからでしょうね。うまくできると自信がわきますね。</p> <p>③どこの国にも、いろいろなばい菌が住んでいます。日本にいる菌が外国にはいなかったり、外国にいる菌が日本にはいなかったり。みのまわりにはいろいろな菌がありますが、日本の中であれば、食事のまえに手をあらう、せきが出るときはマスクをする、調子が悪いときはお家にいる、で大丈夫です。</p>
赤 ⑱	たまご	なぜちゃんとアルコールしょうどくやマスク、手あらいをしているのに病気がはやるのか。	たくさんの方がちゃんとすれば、病気がはやらなくなるのです。病気がはやらなくなるとみんなやらなくなるのでまたはやる、という感じでしょうね。でも、ちゃんとやっている人は、かかりにくいと思います。
きみどり ⑲	らいき	ねこは人間と同じびょうきにかかるとはですか。	猫ひっかき病とかあります。かまれても、手が腫れたり熱が出たりと病気になることがあります。ご注意ください。
グレー ⑳	くるみ	コロナ対さくで、マスクやアルコールしょうどく、空気の入れかえなどをたくさんして、かぜもひかなくなつたように思いますが、そのぶん体のめんえきりよくが落ちたりしないのでしょうか。	おっしゃるように、かかって治るとそのぶん免疫力がつきます。なので軽くかかったほうがいいんじゃないかと考えるヒトもいます。でもかかると熱が出たり遊べなかったりしますし、同じ病気でもひどくなってしまうヒトもいますので、やはりかからないにこしたことはありません。
グレー ㉑	このみ	ただしい手やゆびのアルコールしょうどくのほうほうをおしえてください。	こんかいのこうしゅう会で、鈴木先生がおしえてくれた方法が最強です。

未 記 入	未 記 入	かぜを他の人にうつさないようにするにはどうすればいいですか。	<small>ちょうし わる とき うち やす</small> 調子が悪い時はお家で休む、マスクをする、はなをかんだあと <small>て</small> は手をアルコールやあわせケンできれいにする、でおねがいますね。
-------------	-------------	--------------------------------	--